

第9回

「チャリティ ウォーク&ラン フェスティバル」を開催

10月23日(日)

秋の一日、皇居周辺を「歩き&走る」SON東京恒例のチャリティイベント「ウォーク&ランフェスティバル」が10月23日(日)に開催されました。今年は、スピードを競うタイムトライアルレースに51名、事前申告タイムに一番近いチームが優勝する宣言タイムレースに53チームが参加しました。

午前の部、タイムトライアルレースは、SONドリームサポーターのアテネ五輪100m背泳ぎ銅メダリスト、森田智己さんにスターターを務めていただき、10K(皇居2周)と5K(1周)で健脚を競いました。10Kではアスリートの

山内勝隆さんが初めて一般ランナーを抑えた最高タイムを出し、大きな拍手が沸きました。

午後の部、宣言タイムレースは1時から東京海上日動ビル新館の食堂で、アスリートとチャリティランナーとの交流会で始まり、レースは桜田門からスタート。最終4区はアスリート&チャリティランナーがペアを組んで走り、竹橋のゴールを目指しました。

宣言タイムレースの表彰式は、再び東京海上日動ビル新館で行われ、8位以上のチームが表彰されました。ところが、なんと8位以上のチームすべてが、誤差1分以内という激戦で、

チーム名が呼ばれるたびに会場は歓声があがりました。その熱気の中、誤差わずか3秒というリシュモンジャパン「カルティエ チーム兼子」が優勝しました(詳しい結果はHPをご覧ください)。

お天気が心配されましたが、今年も無事にイベントを終えることができました。ご寄付、ご後援、ご協賛・ご協力いただきました団体・企業・個人の皆様、競技に参加された方々に心より御礼申し上げます。



タイムトライアル10K スタート



アスリート10K 1位 森田さんとうれしい握手



一般男子5K 表彰式



タスキよ、早く!



宣言タイムレース スタート



足取り軽く



交流会でアートフラッグ完成



最終走者が待ってます



バンザイ



後は任せたね



ふたりでゴール



1位の「カルティエ チーム兼子」

W & Rにご協力ありがとうございました

【来賓】

枝廣 泰俊氏(UBS銀行 東京支店 共同支店長 日本における代表者)
横浜 信一氏(認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本 理事)

【スペシャルオリンピックス日本 ドリームサポーター】

森田 智己氏(アテネオリンピック競泳100m背泳ぎ銅メダリスト)

【後援】

東京都/千代田区/認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本/(株)ニッポン放送/大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会

【協賛】

(株)大塚商会/SCSK(株)/(株)遠藤波津子美容室/東京海上日動メディカルサービス(株)/日本オーチス・エレベータ(株)/三菱UFJ信託銀行(株)/UBSグループ

【物品協賛】

アシックス労働組合/スエヒロ商事(株)/東京コカ・コーラボリング(株)/マテル・インターナショナル(株)/三菱UFJ信託銀行(株)/(有)ルーデンス

【ボランティア協力】

(株)アオラワークス/(株)シーエーセールススタッフ/(有)トライ・アング

ル企画/東京海上日動火災保険(株)/東京海上日動メディカルサービス(株)/日本オーチス・エレベータ(株)/日本体育大学/富士ゼロックス東京(株)/文京学院大学女子高等学校

【協力】

(財)アールビーズスポーツ財団/(株)サウンドマン/チェルトの森 SONT 応援団/東京海上日動火災保険(株)/東京海上日動ファンティアーズ(株)/東京消防庁/(株)ビジア

その他にも多くの方々からご協力を賜りました。心より感謝申し上げます。



SON 2011年 第1回 全国バスケットボール大会 開催

「スペシャルオリンピックス日本2011年第1回全国バスケットボール大会」が9月23日(金)～9月25日(日)、東京・代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。SONとしては初めての単独競技での全国大会で、SON東京が大会運営の中心となりました。

出場した
アスリートの
感想

北は青森から南は沖縄まで、全国20の地区組織および設立準備委員会のアスリート・コーチ約400名と、ボランティア、大会役員などを合わせて約600名が参加。個人競技とチーム競技(シニア男子・シニア女子・ジュニア)で、熱戦が繰り広げられました。

また今大会には、東日本大震災の被災地の岩手、宮城のアスリートとファミリーを招待。スペシャルイベントとして、ジュニア日本一の川

崎キッズチアリーディングクラブのアトラクションとバレーのパフォーマンスで被災地区の参加者を激励し、20地区の仲間との友好を深めました。

開会式では、SON理事長で大会会長の有森裕子が挨拶。SONドリームサポーターの萩原美樹子さん(元オリンピック選手)も、表彰式のプレゼンターやレフェリーをして、大会に花を添えてくれました。

野田友弥さん●「初めてシュートが決まってくれよかったです。3チーム混合の試合がおもしろかった。またやりたいです」

菊地香理さん●「女子チームは優勝してうれしかったです。フレンドリーマッチでは、福岡と新潟の友達ができました」

稲葉真子さん●「開会式で、皆と一緒にやった『パンザイ』が楽しかったです。ずっと最高の思い出に残っています」



東京X VS 千葉ピエロ



東京きずな VS 新潟レッドフラワーズ



東京トライアングル VS 青森King Oh Red



交流会の楽しいパフォーマンス



川崎キッズチアリーディングクラブの演技



開会式 全員で記念撮影

冬季 ナショナルゲーム 福島、開催!



Special Olympics Nippon
National Winter Games
FUKUSHIMA 2012

■ ロゴマークコンセプト

強く、豊かな心を持つ元気なアスリートが美しい白銀を舞台に疾走活躍する姿をデザインしたこのマークは、アスリートたちがこの福島で心をついにし、輝いていく姿を象徴しています。

「2012年第5回スペシャルオリンピックス日本冬季ナショナルゲーム・福島」が、2012年2月10日(金)～2月12日(日)の3日間、福島県内各地で開催されます。

大会スローガンは、「心強く、心豊かに、心ひとつに 心うつくしまふくしま」。SON東京からは、アルペンスキー22名、ショートトラックスピードスケート10名、フィギュアスケート12名、フロアホッケー16名のアスリートとコーチ、関係者の総勢86名の選手団が参加する予定です。全国からは選手団は約1,100名(アスリート約700名、団長・副団長・コーチ約400名)と、大会役員・スタッフ・ボランティア約3,000名の大会になる予定です。

選手たちの応援に、そして復興に向けて努力する東北の人たちの応援に、皆様も是非お出かけになりませんか。

福島県というと、放射線量を心配される方もいらっしゃるかもしれませんが、SON並びに大会実行委員会では専門家の助言を聞き、行政等が公表している情報を集約した結果、大会会場周辺の放射線量のレベルが健康に影響を与えるものではないこと、大気中の放射性物質については雪や雨に有意に含まれるレベルではないことから、ナショナルゲームの開催に支障がないと判断しています。また大会中に選手団へ提供する食事については、国が定める各種の安全基準を満たした食材を使用するとして内容の協定書を宿舍とSONで取り交わしています。

[大会公式ホームページ] <http://son-fukushima.jp/song2012/>

日程と会場

2月10日(金) 開会式: 猪苗代町総合体育館「カメリーナ」

2月11日(土) 競技

アルペンスキー: 沼尻スキー場

ショートトラックスピードスケート: 磐梯熱海アイスアリーナ

フィギュアスケート: 磐梯熱海アイスアリーナ

フロアホッケー: 猪苗代町総合体育館「カメリーナ」

2月12日(日) 競技、表彰式

閉会式: 猪苗代町総合体育館「カメリーナ」

※ 上記は、東京選手団が参加する競技日程です。

その他競技の詳細は大会公式ホームページにてご確認ください。

\$ 「ワンハンドレッドクラブって なに？」

SON東京のファンドレイジング委員会でつくる個人サポーターの組織です。いつでも、どなたでも参加できます。1口は壹万円。アスリートたちの活動への資金援助やイベントの資金に活用されます。年に一度だけで支援下さい。毎年継続してご支援いただくか否かはご自由です。創設から3年経ち、これまでは毎年約150名の方からのご支援をいただいております。SON東京の会員になるわけではありません

ん。お振込みいただく口座も異なります。ワンハンドレッドクラブ会員のための懇親の集いや特典をご用意しております。ワンハンドレッドは、\$ 100 (通念として壹万円) から由来しています。

お問い合わせは、運営事務局 (TEL:03-5642-6602) まで。

写真は、上野の森美術館で行われた懇親の集い風景です。



SON関東ブロック水泳競技会 開催

10月8日(土)、江戸川区総合体育館温水プールで、「2011年第7回スペシャルオリンピックス日本関東ブロック水泳競技会」が開催されました。アスリート総勢101名(東京地区からは17名)が、日頃の練習の成果を思う存分発揮しました。開会式では、江戸川区の多田正見区長から、激励の言葉とともにアスリートに記念品が贈られました。また、中村真衣さん(シドニー

オリンピック銀メダリスト)の模範泳法が行われ、綺麗で速い泳ぎに参加者全員がくぎづけ!

朗らかで気さくな中村さんはアスリートに大人気で、アスリートたちはサインをもらったり、シドニーオリンピックの銀メダルに触れたり、とても楽しそうでした。審判団の江戸川区水泳連盟のみなさんをはじめ、多くの方のご協力に感謝申し上げます。



WORKING ATHLETES

働くアスリートたち 第13回 笠原庸介さん(27歳)

新橋駅から徒歩2分、とても便利な場所にある株式会社阪急阪神ホテルズが運営する「第一ホテル東京」。ホテルにはおしゃれな、それでいて気取らずに利用できるレストランもあります。笠原庸介さんは技能高等専修学校を卒業後、このホテルに勤めて今年で8年目になります。

▶ ランドリーの「受け渡し」は確実です

笠原さんの職場は、21階建てホテルの7階。所属は総支配人室で、従業員の制服などのランドリーの受け渡しを担当しています。預かった制服にタグをつけて伝票に記入し、クリーニングに出します。この部署は、外注していた仕事を6年前に自社で行うことになり、笠原さんたちが担当することになりました。それまで事務補助でパソコ

ン入力などをしてきた笠原さんはてきぱきと仕事を進めていきます。「どちらの仕事も大事。前の仕事は、今の仕事に役に立っています」と見事な回答が返ってきました。

仕事で気をつけていることは「ミスをしないこと。焦らないで、ていねいに。仕事を協力してやること。忙しい日は大変ですが、慣れているので大丈夫です」。その日もポケットを調べていると、ライターが入ったままでした。

ちょうど制服のクリーニングを依頼にきた宴会担当の方は、「名前をよく覚えています。すごいですね」。上司の総支配人室ホテル管理マネージャーの平山典子さんも「1人ひとりの名前をよく覚えています。制服の種類がたくさんありますが、『これは〇〇さん』とすぐ名前が出てきます。

チェックは確実ですね」。笠原さんは「名前を覚えるのは得意」と答えてくれました。

▶ 仕事も、SON理事も、頑張りたい

月金は3人体制、火水木土が2人体制で、50代の同僚が『お父さん役』。シフトは3種類で、通常は10時から17時。早番は9時から17時または9時から16時。いつも30分近く前に出勤します。「自分ができる限りの仕事をしたいです。40代、50代でも働いていきたいので、ほかの仕事もいろいろやってみたいです」

平山さんは、「責任感があって、仕事も着実。きちんと仕事をしようという姿勢を持っていますね。ほとんど風邪も引かず、お休みすることはありません。ランドリーが暇なときは、ルームサービスから下げたお皿の仕分けや、パソコンで簡単な表作成などもしてもらっています。真面目で一生意気なやってくれますので、できるだけチャンスを与えていきたいと思います」

笠原さんは今年、SON理事に就任しました。その抱負を「スペシャルオリンピックスに関してのさまざまなことをもっと吸収していきたいです。自信あります！」

アスリート代表の理事としての活躍も期待しています。(アルペンスキー、アスリート会に参加)



笠原さん 工作中



笠原さんと上司の平山さん

トライアングル・ストーリー Vol.21

● アスリート: 栃下 晃

木彫りはおもしろい。先生もおもしろい。うす〜く削ったり、がばっと削ったり。削りかすが山盛り。今日もがんばってるねえ。

● ファミリー: 栃下 章子

晃の初めての作品は線彫りでした。彫刻刀1本で絵柄どおりに彫るだけと聞くと簡単なようですが、やってみるとこれが難しいのです。時間内には完成しないだろうなあ、血が出るのも時間の問題だなあ、と思っていたのですが、いざ彫り始めるとものすごい集中力でどんどん進み、声をかけても無視され、とうとう休憩もなし。完成した時、彼の顔は達成感と満足感で輝いていました。

先生方の根気強いご指導のおかげで、今では使う彫刻刀の種類も増え、仏像の手や足など立体作品に果敢に挑戦するまでになりました。“教えてください!”“できました!”の声も大きくなりました。絆創膏の出番はまずありません。休憩はほとんどなしです。もちろん集中できず他のアスリートの作品を覗きながらうろろしている日もありますが、そんな時も先生方は笑顔で見守ってくださいます。晃もそのことをよく知っています。

先生は実際に目の前で彫って見せてくださいます。晃が何時間もかけて彫る部分をあっというまに! 晃の眼は釘付けです。

木彫りプログラム

木彫りはおもしろい!



木彫り作品を手に

木は正直に晃の気持ちに応じてその姿を変えていきます。そこがおもしろいところなのでしょう。木彫りと先生方と仲間との出会いに感謝して、これからも粘り強く製作を楽しんでほしいと思います。よかったね、晃。

● 講師: 紺野 侑慶

木彫りの活動内容は、月1回のプログラムで、2時間の作業です。始めは、小皿に線で描いた絵を写したところに、1本の彫刻刀で彫り、彫刻刀の感触を経験していただきます。

次に、四角い木の材料から丸や三角等の形を作

ていきます。これは、形を想像して物をとらえる経験と、刃物の使い方の練習になります。その後は個々にやりたい物を制作して、木彫りの面白さを体験していただいております。

木彫りは刃物を使うため、実際に経験する機会は少ないと思います。また、1つの作品を作り上げるまでに時間がかかるため、根気と集中力を要する作業です。しかし、経験がなくても彫刻刀の正しい使い方を学び、継続していけば必ず上達するもので、次第にその魅力に引き込まれていきます。四角い材料から徐々に形が出てくる面白さと、手で触って凹凸を感じ、変わっていく感覚が木彫りの楽しさだと思います。

アスリート達が、失敗しながらも一心に彫っている姿や1つの作品が完成した時のあの満面の嬉しい表情を見せてくれたとき、私達にとって、これほど喜ばしいことはありません。また、私達が日頃忘れかけていた姿勢や気づかないところを逆に発見したり、日々勉強をさせてもらっています。家族の方々が、一緒になって制作していただくことも出来、木彫りがよいコミュニケーションの1つになっているようで、とても嬉しく思っています。

今後も1人ひとり、無理のないペースで進めて行き、個人の発想を大事に考え、指導してまいります。

復活! 東京ポルトボウル

前号でSON東京スポーツプログラム発祥の地・東京ポルトボウルが閉館となるというニュースをお伝えしましたが、なんとそのすぐ後、復活の朗報が飛び込んできました。経営する会社は変わりますが、これまで通

りボウリング芝浦会場として利用させていただけます。田町ハイレーンも、引き続き利用させていただけるため、ボウリングプログラムは合計7会場になります。ますます盛り上がりそうですね。

法人・団体・個人会員募集中

SON東京の活動は、法人・団体および個人の皆様からの会費と寄付金によってまかなわれています。

正会員 入会金: 5,000円 年会費: 5,000円

賛助会員 (一口)年: 3,000円〜

郵便振込口座: **00140-1-723232**

※便利な口座振替をご用意しています。
※法人・団体会員については、事務局までお問い合わせください。



チャリティーコンサートのご案内

スペシャルオリンピックス支援のためのチャリティーコンサート「中村紘子ピアノ・リサイタル」が、2012年2月2日(木) 紀尾井ホールで行われます。ご案内のチラシを同封しました。華麗なピアノ演奏と軽妙なトークのコラボをお楽しみ下さい。

今後の予定

- ◎ 2011年12月17日(土) ゼネラルオリエンテーション&アスリート理解
- ◎ 2012年2月10日(金)~2月12日(日) 冬季ナショナルゲーム・福島
- ◎ 2012年3月10日(土) 定期総会

事務局からのお知らせ

SON東京事務局は、2011年12月28日(水)から2012年1月4日(水)まで、冬季休暇をいただきます。あらかじめご了承下さい。

SON東京オフィシャル
スポンサー



富士ゼロックス東京株式会社



Update ↗

登録アスリート数: 1,303名
正会員数: 1,101名
(2011年11月30日現在)